

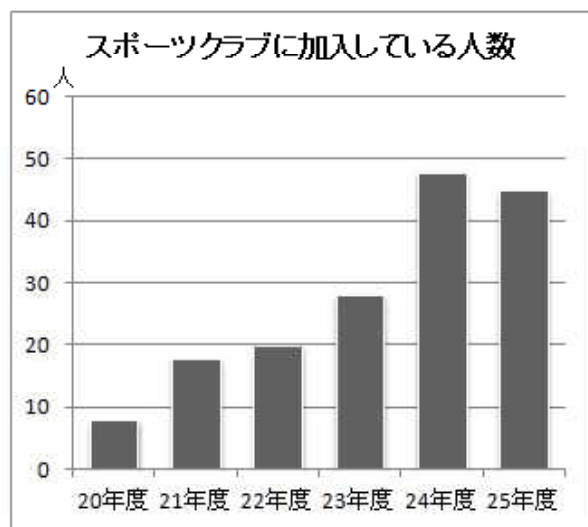
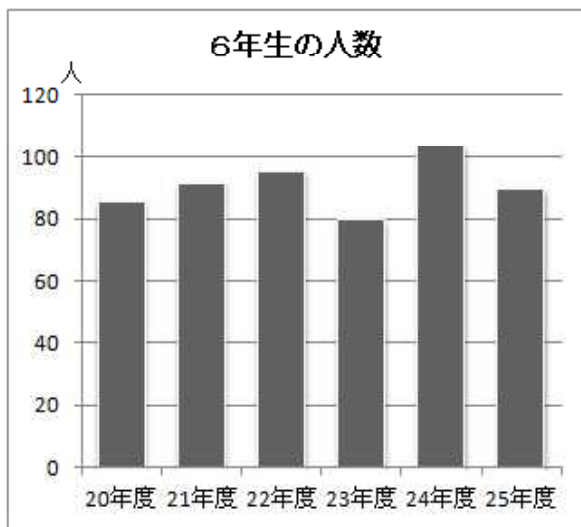
チャレンジ問題 1 3 (割合の問題)

組 番 名前

まりさんの町には、平成20年にスポーツクラブができました。まりさんは、自分が通う南小学校6年生の人数と、そのうちスポーツクラブに加入している人数を調べました。次の問いに答えましょう。

(1) まりさんは、南小学校6年生の人数とスポーツクラブに加入している人数をグラフにまとめました。

まりさんはグラフを見て、次のことに気がつきました。

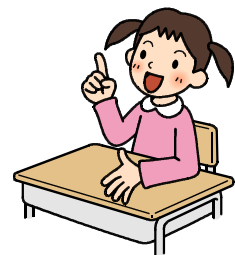


「6年生の人数は減ったのに、スポーツクラブに加入している人数が増えた年度がある。」

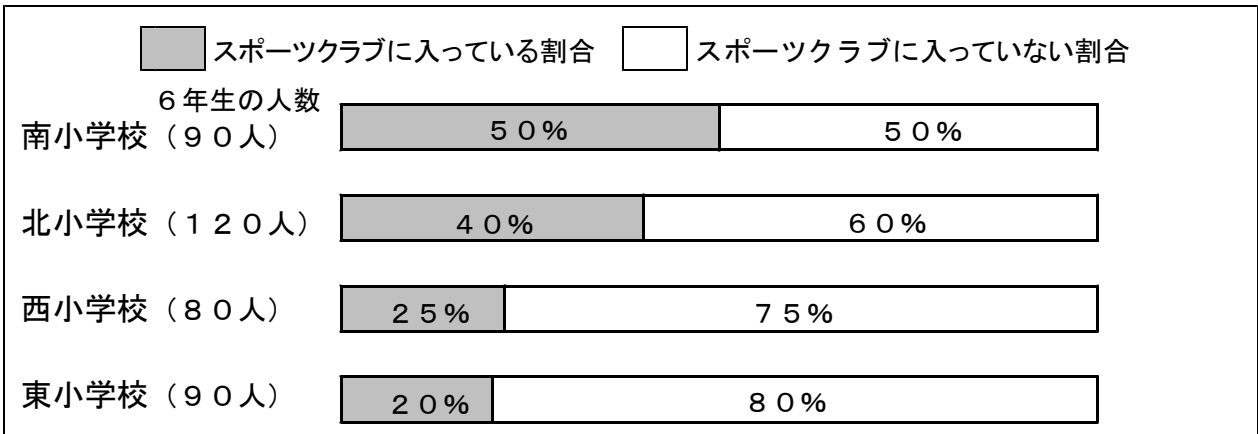
まりさんが言ったのは、何年度から何年度のところでしょいか。

年度から

年度のところ



(2) スポーツクラブには、他の学校でも加入している人がいます。まりさんは、市内にある4つの小学校の6年生の人数と、スポーツクラブに入っている人数を調べ、帯グラフに割合をまとめました。



上の表を使って、まりさんは最初に南小学校と北小学校を比べ、次のように考えました。

<まりさんの考え1>

小数で表すと、50%は0.5、40%は0.4になるので、人数は、  
 南小学校  $90 \times 0.5 = 45$  45人  
 (全体) (割合) (割合の人数)

北小学校  $120 \times 0.4 = 48$  48人

よって、北小学校の方が、南小学校よりスポーツクラブに加入している人が多い。

<まりさんの考え2>

6年生の人数 南小学校 90人の10%は 9人  
 北小学校 120人の10%は 12人なので、  
 人数は、南小学校 10%で 9人 北小学校 10%で 12人  
 $\downarrow$ 5倍  $\downarrow$ 4倍  
 50%で 45人 40%で 48人

よって、北小学校の方が、南小学校よりスポーツクラブに加入している人が多い。

では、西小学校と東小学校では、どちらの方がスポーツクラブに加入している人数が多いでしょうか。下の1から3から選び答えましょう。また、その番号を選んだわけを、上の考えをもとにして、言葉や式で説明しましょう。

1. 西小学校の方が多い
2. 東小学校の方が多い
3. どちらも変わらない

【解答】

## チャレンジ問題 13 (割合の問題) 解答・解説

(1) 【解答・解説】

まりさんが気がついたことは、次の2点になります。

- ① 6年生の人数が減っている。
- ② スポーツクラブに加入している人数が増えている。

左グラフを見ると、人数が減っているのは、「22年度から23年度」と「24年度から25年度」のところですが、

そのうち、スポーツクラブに加入している人数が増えているのは、右のグラフから「22年度から23年度」となります。

よって、

22年度から 23年度のところ

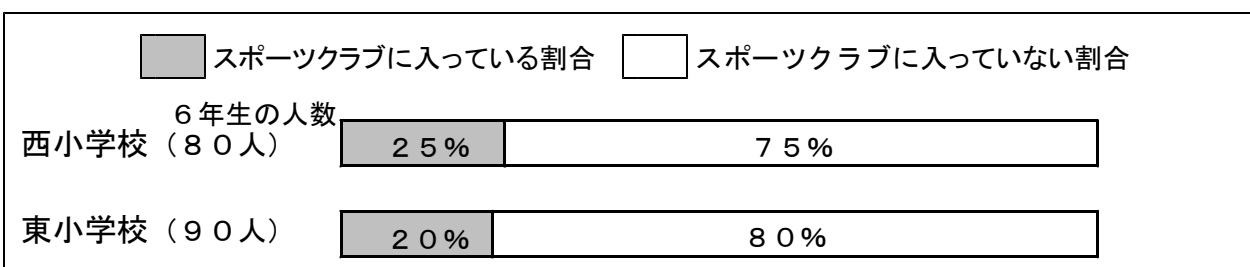
(2) 【解答】 1

西小学校80人の25%は、 $80 \times 0.25 = 20$ で、20人

東小学校90人の20%は、 $90 \times 0.2 = 18$ で、18人となる。

よって、西小学校の方が人数が多い。

【解説】



<まりさんの考え1>

小数で表すと、20%は0.2になるので、人数は、

西小学校	$80 \times 0.25 = 20$	20人
	(全体) (割合) (割合の人数)	

東小学校	$90 \times 0.2 = 18$	18人
------	----------------------	-----

よって、西小学校の方が、東小学校よりスポーツクラブに加入している人が多い。

<まりさんの考え2>

西小学校は80人だから、人数は

10%	で	8人
↓ 2.5倍		
25%	で	20人

東小学校は90人だから、人数は

10%	で	9人
↓ 2倍		
20%	で	18人

よって、西小学校の方が、東小学校よりスポーツクラブに加入している人が多い。